

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信



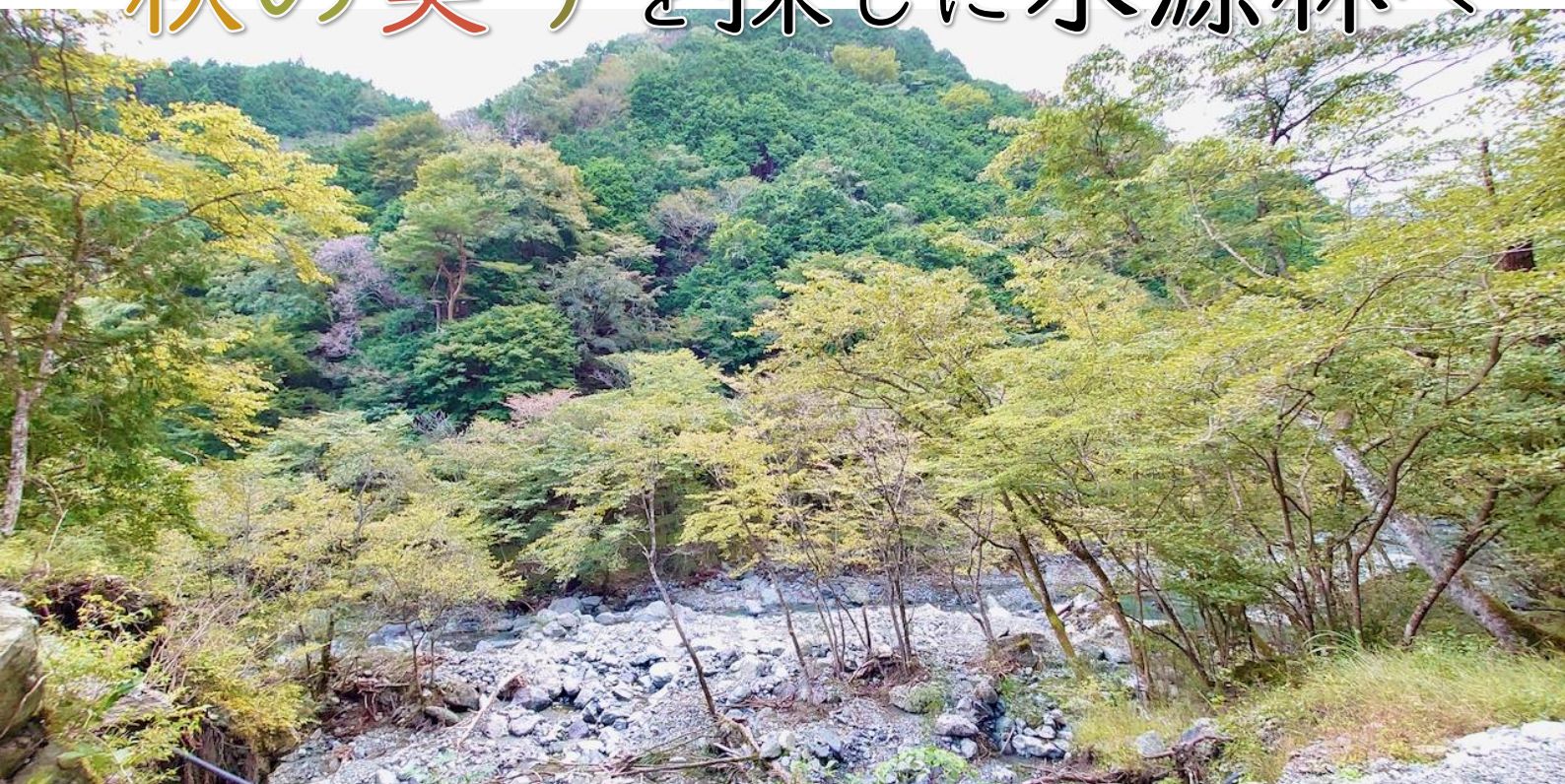
やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
 〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から(認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
 やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

秋の実りを採しに水源林へ



秋のはじまりの溪畔林。色づき始めました！

今月号の水源林ニュースは秋の準備を始めた草花、樹木の今をお届けします。まだまだ本格的な紅葉のシーズンではありませんが、植物たちは冬に向けて準備段階に入ろうとしています。春から夏にかけて十分な日差しを受け、生い茂った葉から栄養分を生産してきましたが、そろそろ、その生産が終わろうとしています。カメラを片手に、涼しくなってきた水源林の秋を探しに歩いてみました。最初は花・果実などの紹介です。

10月の水源林で見られる 主な花、果実

花：リョウブ・マツカゼソウ・タマアジサイ・ミズヒキ
 ・キンミズヒキ・ヌスビトハギ・コヤブタバコ
 ・ツリフネソウ・タイアザミ・アキノタムラソウ
 果実：ミヤマシキミ・ガマズミ・ミツバアケビ・フサザクラ
 ・イロハモミジ・アケビ など

秋の花・果実など



ボタンズル



ダイコンソウ



ツルニンジン



ヤマホトトギス



タイアザミ



メスグロヒョウモン

林道コースを歩いて

秋の実り

管理棟から林道コースを歩きながら、水源林の秋を写真に収めました。紅葉にはまだ早いですが、みどり一色の夏模様から少しずつ秋の風景にかわっています。



ミヤマシキミ



ミズキ



ガマズミ



秋らしい風景

↑満開のキンモクセイ、香りが漂う①



↑ススキが風に揺られて



↑歩きながら集めた落葉



↑9月は緑だった広場も黄色に②



↑カツラも緑から黄緑へ

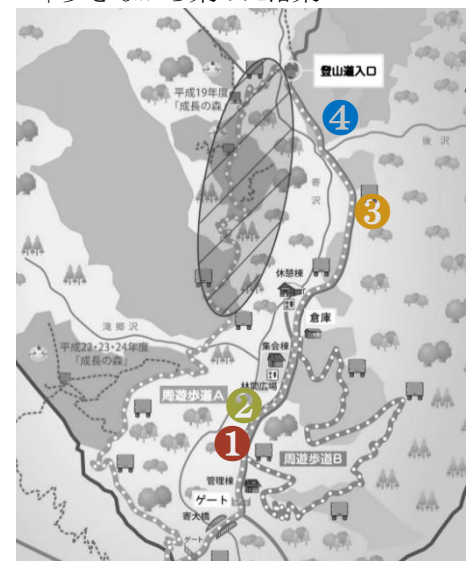


林道風景

両側には多様な植物がある③



綺麗な沢を渡る林道④



静かに冬支度を始めている水源林でした

キノコのミニ図鑑

秋の色どりを添えるキノコ達

秋と言えばキノコ。キノコは、子実体と呼ばれる生殖器官で、菌類の花と言われています。木の子と言うように、樹木と関係のある菌類は自然界のサイクルを回す重要な役割があるのです。森の掃除を行い、栄養分を樹木などに供給しています。それにしても色や形は魅力的です。



↑まるで有名なチョコレート菓子のよう。



サツマモドキ



ウスチャモミウラムドキ

11月の水源林は

10月に引き続き、11/20「散策プラス癒やし体験」と11/28「体験！丸太切り・クラフト」が開催されます。

山歩きは樹木や草花の名が分かれば、今よりもっと楽しみが増えます。ぜひ植物の形や色を意識して観察してみてください。

樹木の特性を解説した名板の掲示場所がわかる散策MAPが管理棟に用意されているので、ぜひご活用ください。